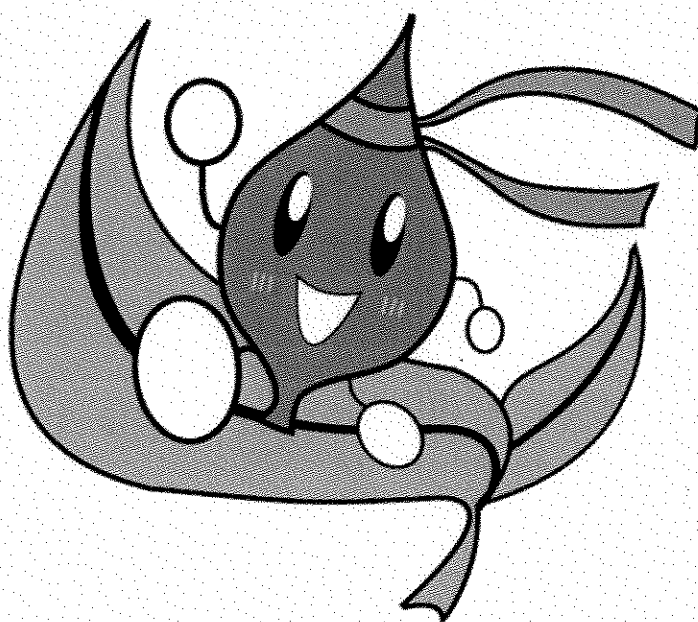


平成30年度
宇治市小中一貫教育についてのアンケート
報告書概要版



宇治市教育の日シンボルキャラクター：ハチャ君

平成30年10月
宇治市教育委員会

I 実施概要

1 目的

小中一貫教育をはじめとした本市学校教育の推進及び今後の教育施策の参考に資するため、学校教育に関する児童生徒、保護者の意識や意向、学校の状況などについて把握するとともに、これまでの調査の結果をもとに経年比較を行う。

2 対象

- (1) 宇治市立全小学校 第5～6学年の各学年1クラスの児童と保護者
ただし、宇治小学校では、第5～6学年の全クラスの児童と保護者
- (2) 宇治市立全中学校 第1～3学年の各学年1クラスの生徒と保護者
ただし、黄檗中学校では、第1～3学年の全クラスの児童と保護者
- (3) 宇治市立全小・中学校（小学校22校、中学校10校）

回答数	児童・生徒	計	2,692	名
	保護者	計	2,210	名
	学校	計	32	校

3 実施時期

平成30年6月21日（木）～ 7月6日（金）

※中学校については、一学期末テスト終了後に実施

4 設問項目

- (1) 小中一貫教育のねらい・取組について [6項目]
(保護者、学校)
- (2) 小中一貫教育への意識について [3項目]
(児童生徒、保護者、学校)
- (3) 中学校入学や学校生活に係る不安・悩みについて
(小学校5～6年児童、中学校1～3年生徒)

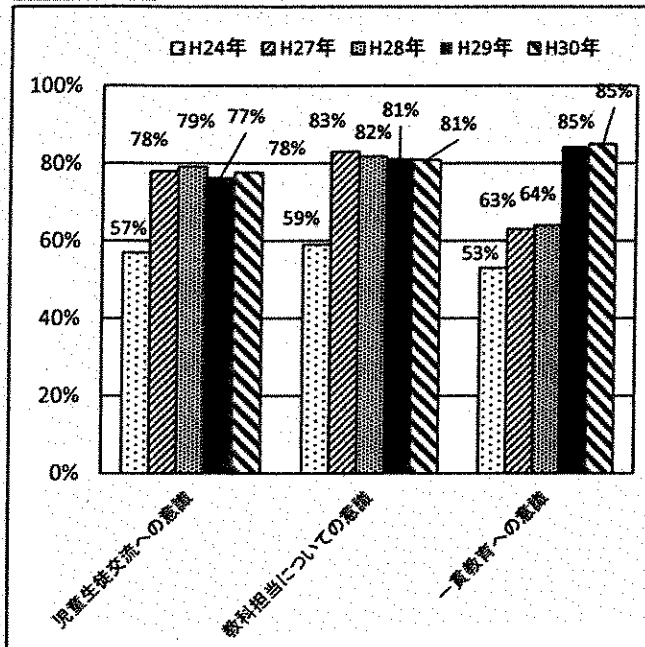
Ⅱ 結果

1 意識について

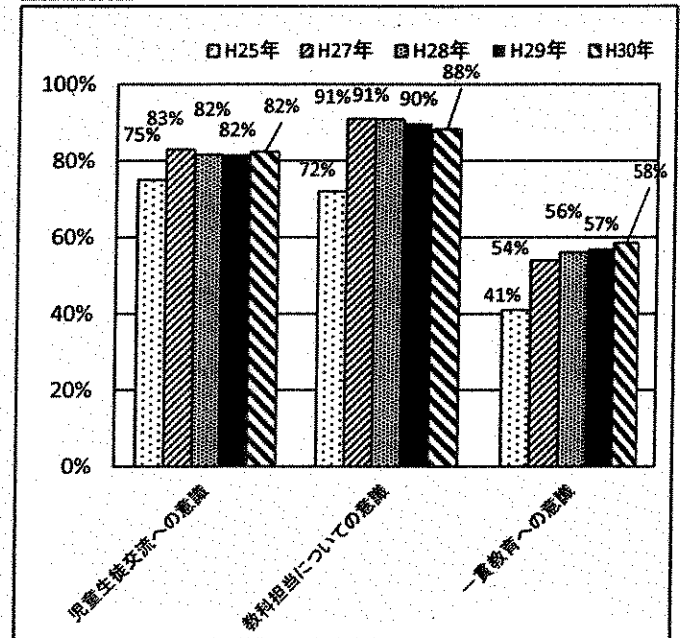
「児童生徒交流への意識」と「教科担当についての意識」については、肯定的回答割合が児童生徒、保護者とも、昨年同様約80%~90%と高くなっています。「一貫教育への意識」については、保護者は58%と経年比較で少しずつ増えています。

肯定的回答割合の項目別比較

児童・生徒

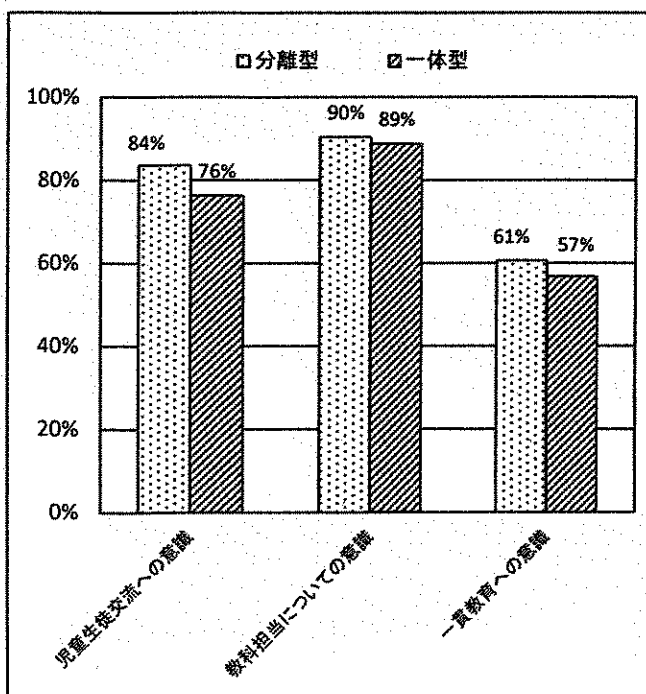


保護者

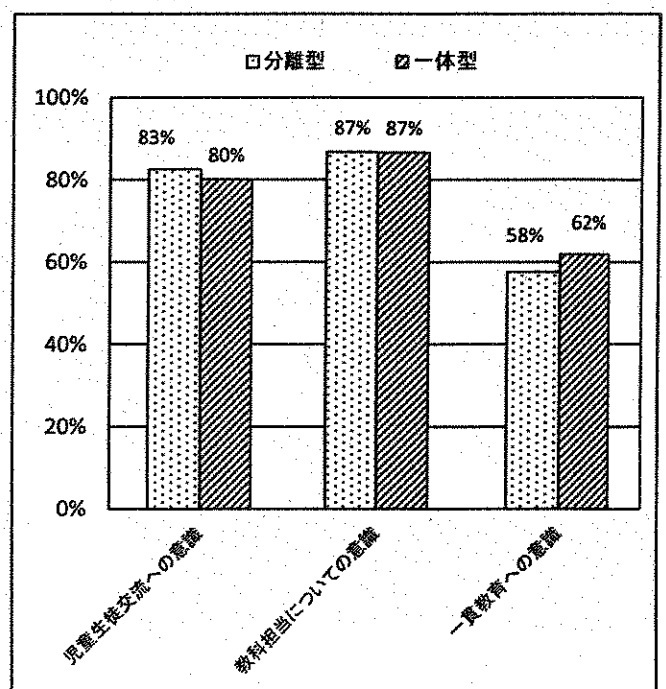


肯定的回答割合の項目別比較（分散進学についての比較）

小学生保護者



中学生保護者



2 不安・悩みについて

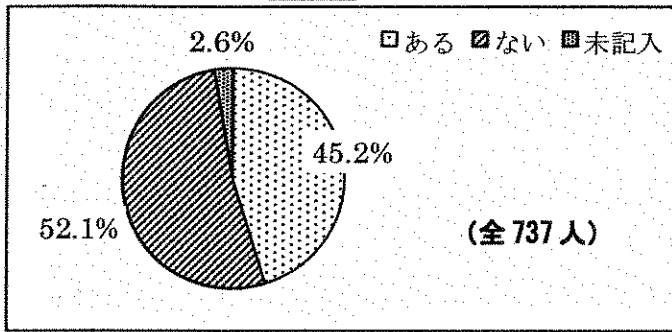
＜小学校5年生、6年生＞

5年生約45%、6年生約50%の児童が「不安・悩み」があると答えています。項目別では、いずれも「勉強」「定期テスト」の割合が高く、次に「先輩」「友達関係」が多くなっています。

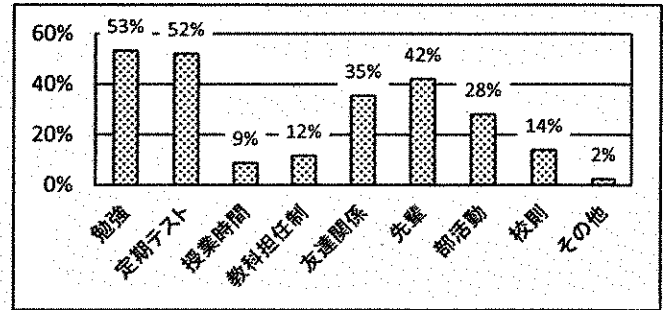
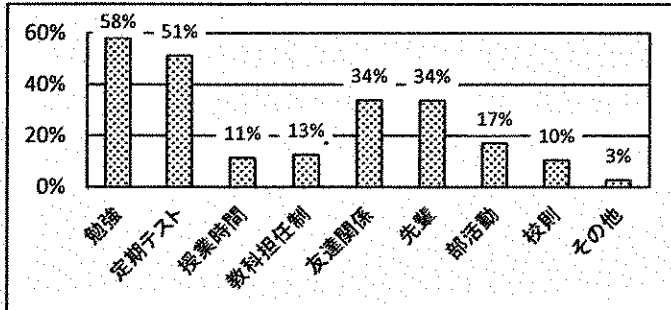
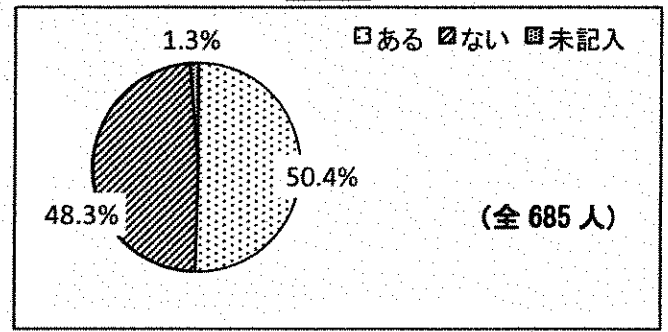
「分離型」と「一体型」の比較では、「分離型」においては、約半数の児童が「不安・悩み」があると答えたのに対して、「一体型」では4分の1の児童において「不安・悩み」があると答えています。項目を見ますと、「勉強」「定期テスト」が高い割合を示しています。

中学校での学習や生活について、不安・悩みはありますか。

5年生



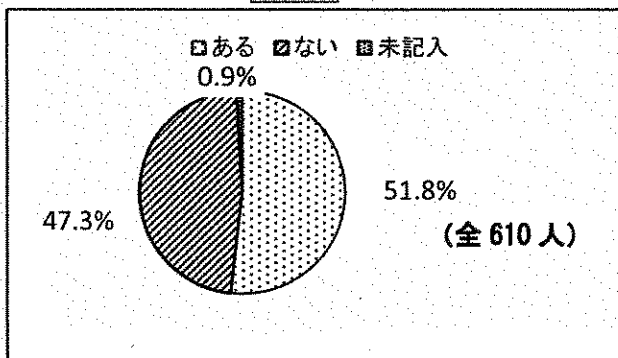
6年生



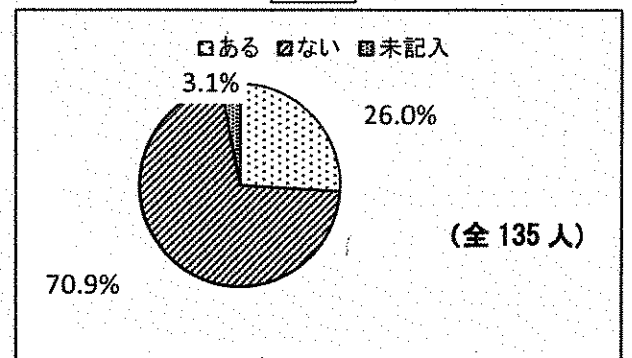
分離型と一体型の比較

中学校での学習や生活について、不安・悩みはありますか。

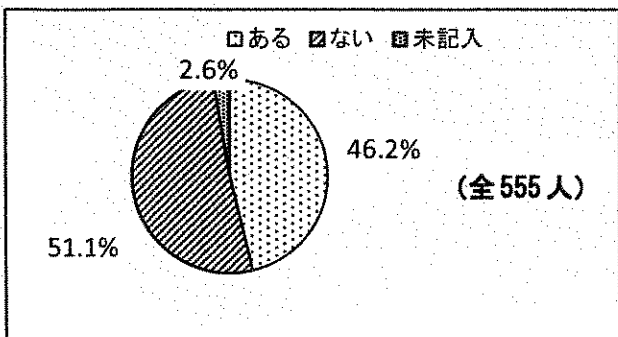
分離型



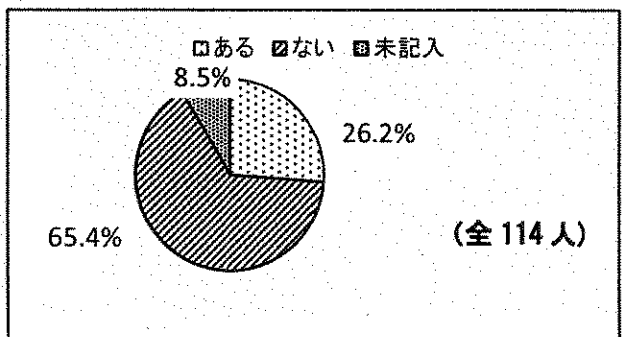
一体型



分離型



6年生

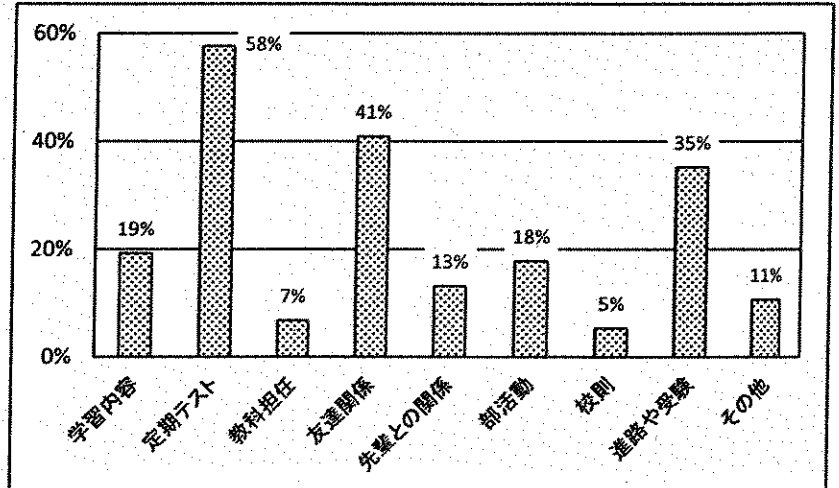
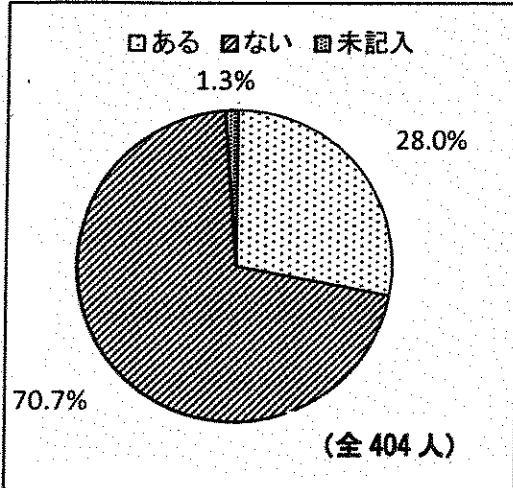


<中学校1年生>

「今、学習や生活などで不安・悩みはありますか」の設問に対して、28%が「ある」と回答しています。項目別では、「定期テスト」「友達関係」「進路や受験」の割合が高くなっています。

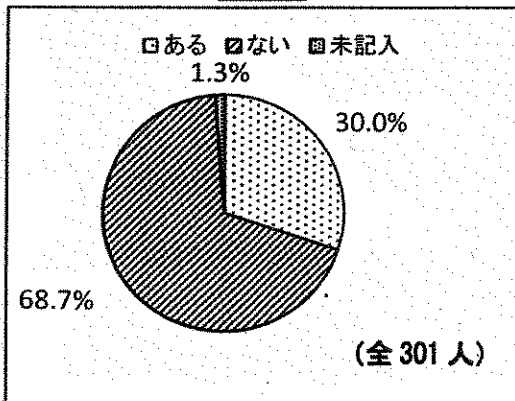
「分離型」と「一体型」において「不安・悩み」がある割合は、「一体型」が「分離型」より約20%少なくなっています。項目別で高い割合を示したのは、「定期テスト」「友達関係」「進路や受験」でしたが、「一体型」の方が「分離型」に比べてその割合はわずかに低くなっています。

今、学習や生活などで不安・悩みはありますか。

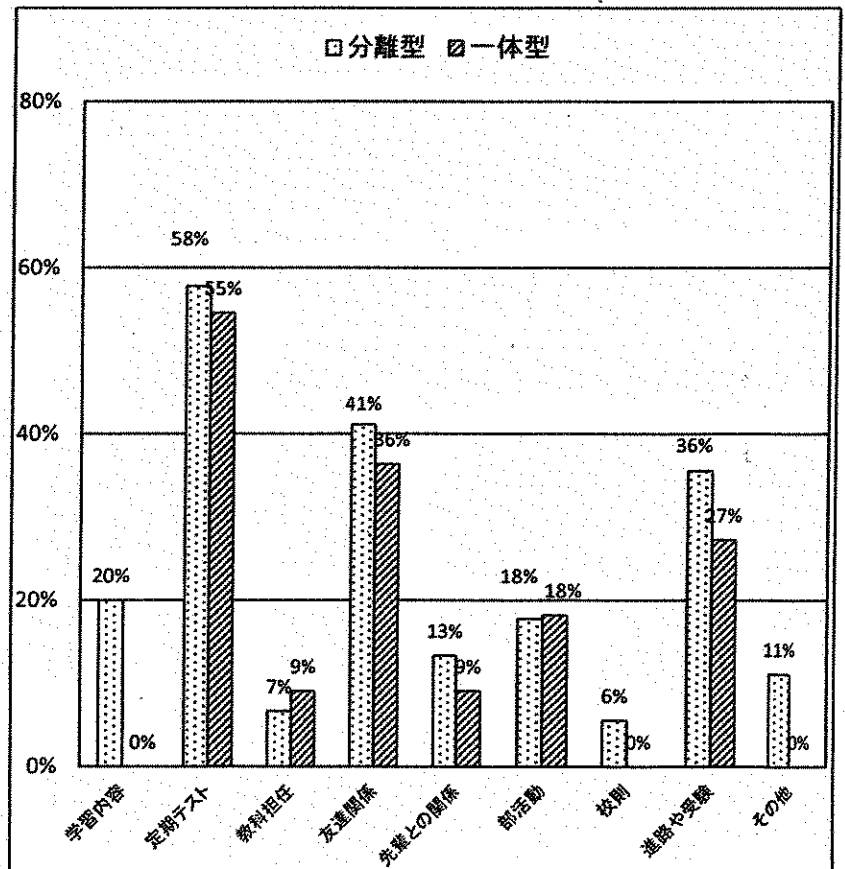
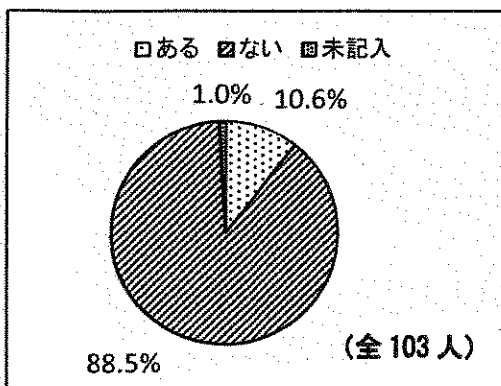


中学校での学習や生活について、不安・悩みはありますか。

分離型



一体型



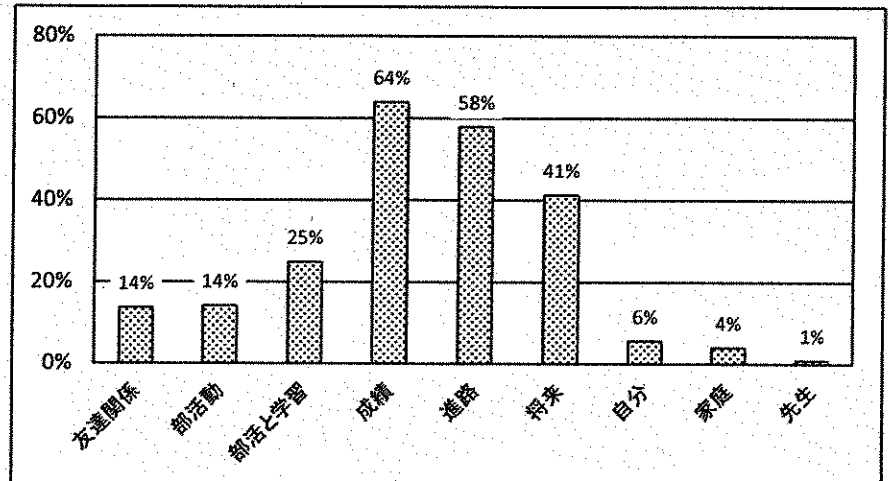
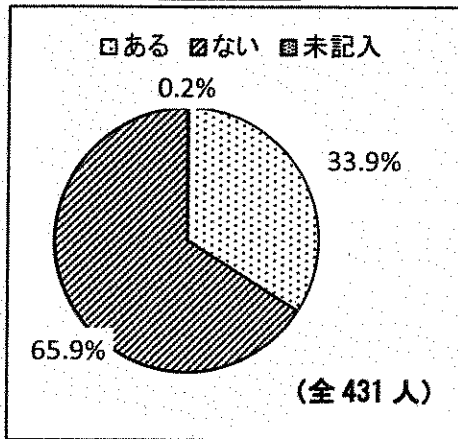
<中学校2、3年生>

「今、学習や生活などで不安・悩みがありますか」の設問に、「2、3年生」とも、約3分の2の生徒がないと回答しています。項目別では、2年生、3年生とも「成績」「進路」「将来」の順に高くなっており、その他においてもほぼ同じような結果になっています。

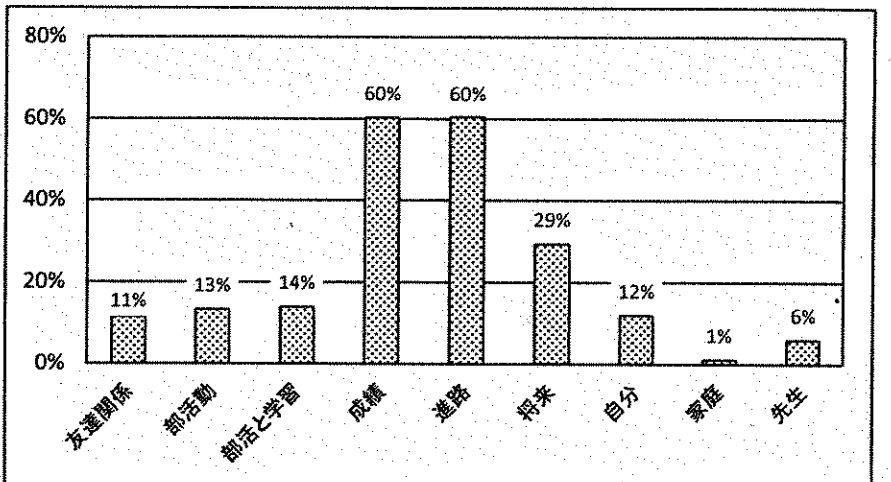
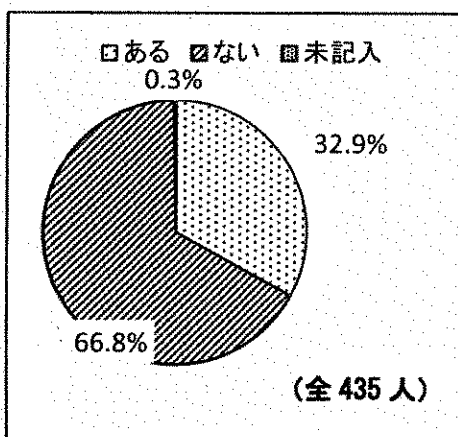
分離型と一体型との比較では、「不安・悩み」がある割合は、「分離型」と「一体型」では、10%「一体型」の方が少ない傾向にあると言えます。

今、学習や生活などで不安・悩みはありますか。どのようなことに不安・悩みがありますか。(3つまで)

中学2年生



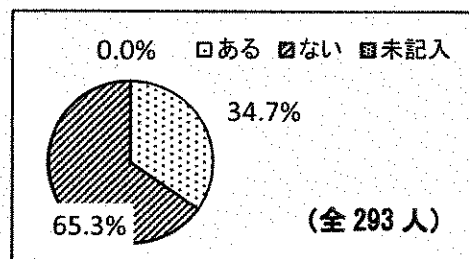
中学3年生



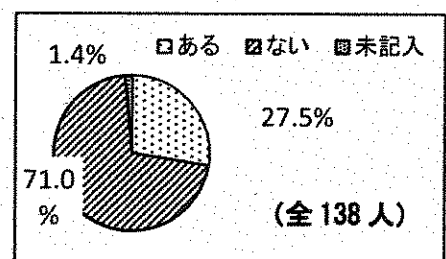
分離型と一体型の比

分離型

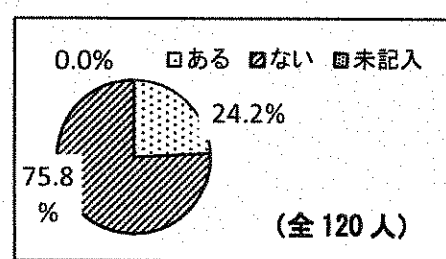
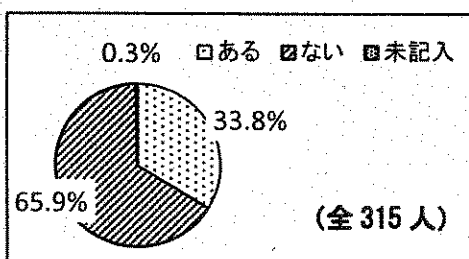
中学2年生



一体型



中学3年生



3 「不安・悩み」の軽減に役立った取組について

「小学生の時に不安・悩みだった時もあつたが、その後、不安・悩みが小さくなったり、なくなったことがありますか」の質問に対して、約26%の生徒が「ある」と回答しています。

「小さくなったり、なくなった悩みは何ですか」の質問では、「勉強」「友達関係」「先輩との関係」「定期テスト」「部活動」が高い割合であげられています。様々な取組が、小学6年生の調査で多かった「不安・悩み」の解消に効果的であつたということがうかがえます。

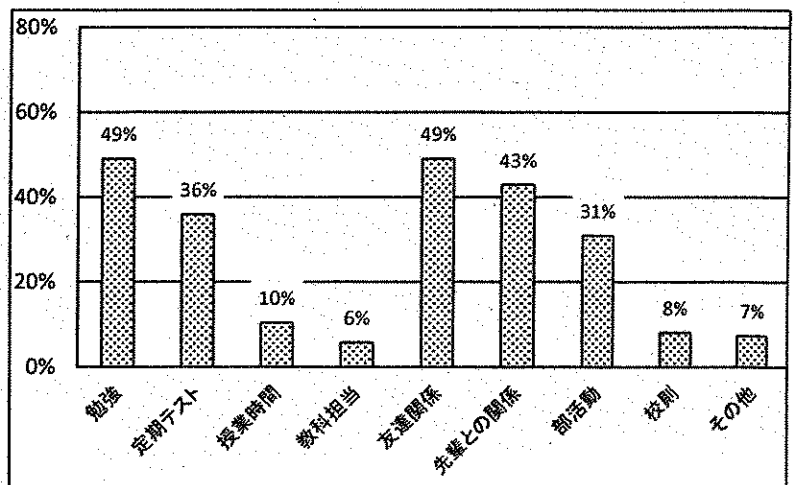
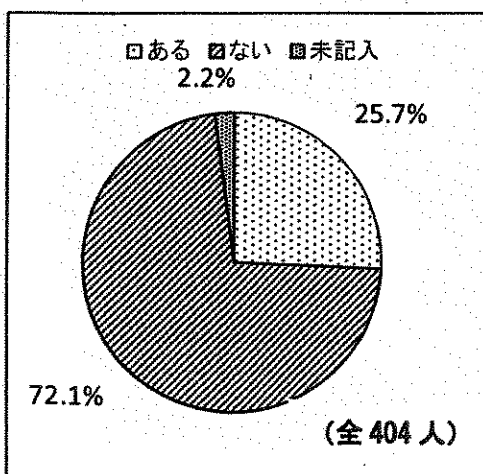
「どのような経験が、中学校入学時の不安・悩みが小さくなったり、なくなったりするにつながつたと思いますか」の質問では、「①中学校体験入学で中学校生活の説明を聞いて」「③中学校体験入学で部活動体験をして」「⑬ブロック小中一貫だよりや学校だよりを読んで」「⑩中学校の先生の授業を受けて」を、それぞれ30%を超える生徒があげています。「中学校体験入学」「小中連携教員等による小学校での授業」は、直接児童が中学校での生活を実感できる機会として、また、「ブロック小中一貫だより」や「学校だより」から入る情報も「不安・悩み」の解消につながっていると考えられます。

「分散あり」と「分散なし」の回答を比較すると、「小学生の時に不安・悩みだった時もあつたが、その後、不安・悩みが小さくなったり、なくなったことがありますか」の質問に対しては、いずれも25%強の生徒が「ある」と回答し、差異は見られません。

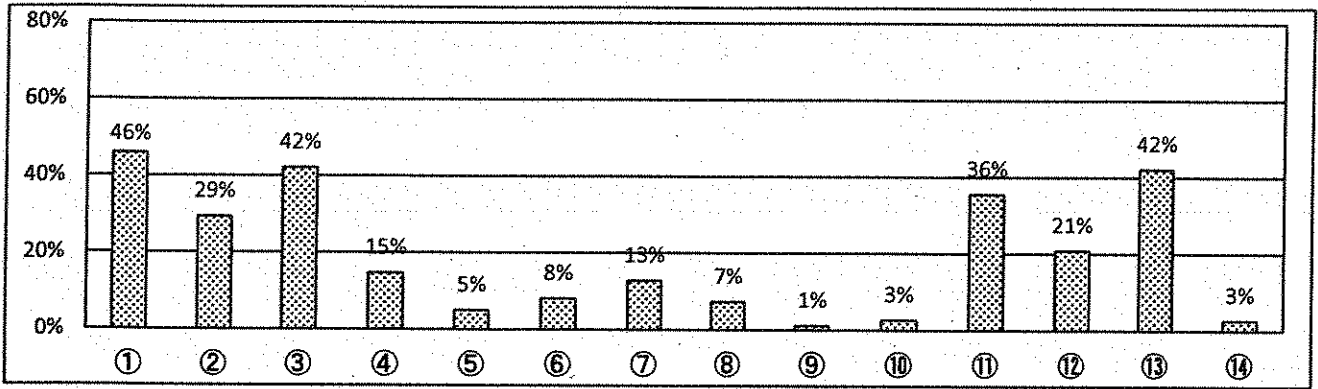
「小さくなったり、なくなった悩みは何ですか」の質問の回答では、「先輩との関係」「部活動」で差異が見られます。「友達関係」「勉強」「定期テスト」については「分散なし」が少なくなっています。「どのような経験が、不安・悩みの解消につながつたか」という質問では、「分散なし」において「①中学校体験入学で中学校生活の説明を聞いて」「③中学校体験入学で部活動体験をして」「⑬ブロック小中一貫だよりや学校だよりを読んで」「⑩中学校の先生の授業を受けて」の差が顕著になっています。この質問は唯一、「あてはまるものをいくつか選んでもよい」としており、「分散あり」の生徒が多く項目を選んでおり、さまざまな取組が中学校への「不安・悩み」の解消につながつたと考えられます。

小さくなったり、なくなった悩みは何ですか。(3つまで)

中学1年生



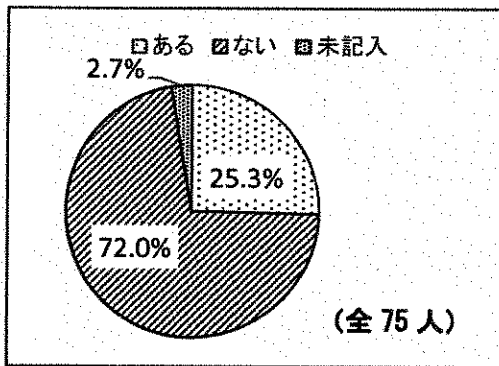
小学校の時のどのような経験が、中学校入学時の不安・悩みが小さくなったり、なくなったりすることにつながったと思いますか。(いくつでもかまわない)



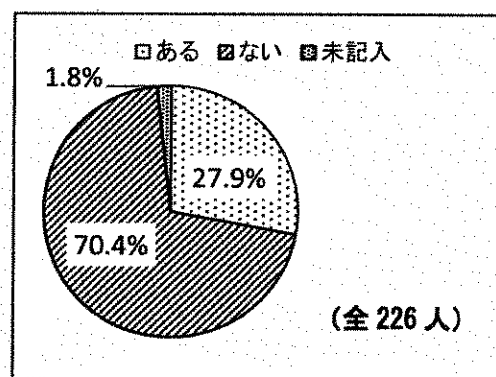
分散進学についての比較

小学生の時に不安・悩みだった時もあったが、その後、不安・悩みが小さくなったり、なくなったことがありますか

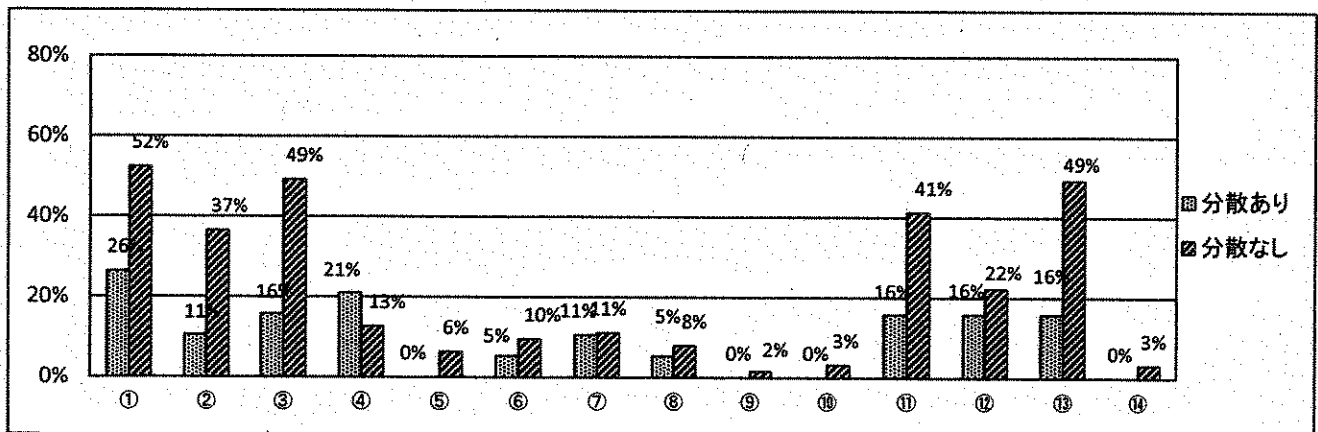
分散あり



分散なし



小学校の時のどのような経験が、中学校入学時の不安・悩みが小さくなったり、なくなったりすることにつながったと思いますか。(いくつでもかまわない)



- ① 中学校体験入学で中学校生活の説明を聞いて
- ② 中学校体験入学で授業体験をして
- ③ 中学校体験入学で部活動体験をして
- ④ 部活動交流をして(駅伝指導、吹奏楽部との合同練習等)
- ⑤ 部活動以外で中学生が小学校へ来て交流をしたこと(運動会補助、読み聞かせ等)
- ⑥ 中学生の小学校での職場体験で中学生と接して
- ⑦ 中学校の学校行事へ参加して
- ⑧ 児童会と生徒会といっしょになって活動をしたこと
- ⑨ 地域清掃に中学生といっしょに参加して
- ⑩ 育友会(PTA)行事・地域行事で中学生と交流して
- ⑪ 中学校の先生の授業を受けて
- ⑫ 中学校の先生と交流したこと
- ⑬ ブロック小中一貫だよりや学校だよりを読んで
- ⑭ 学校のホームページを見て

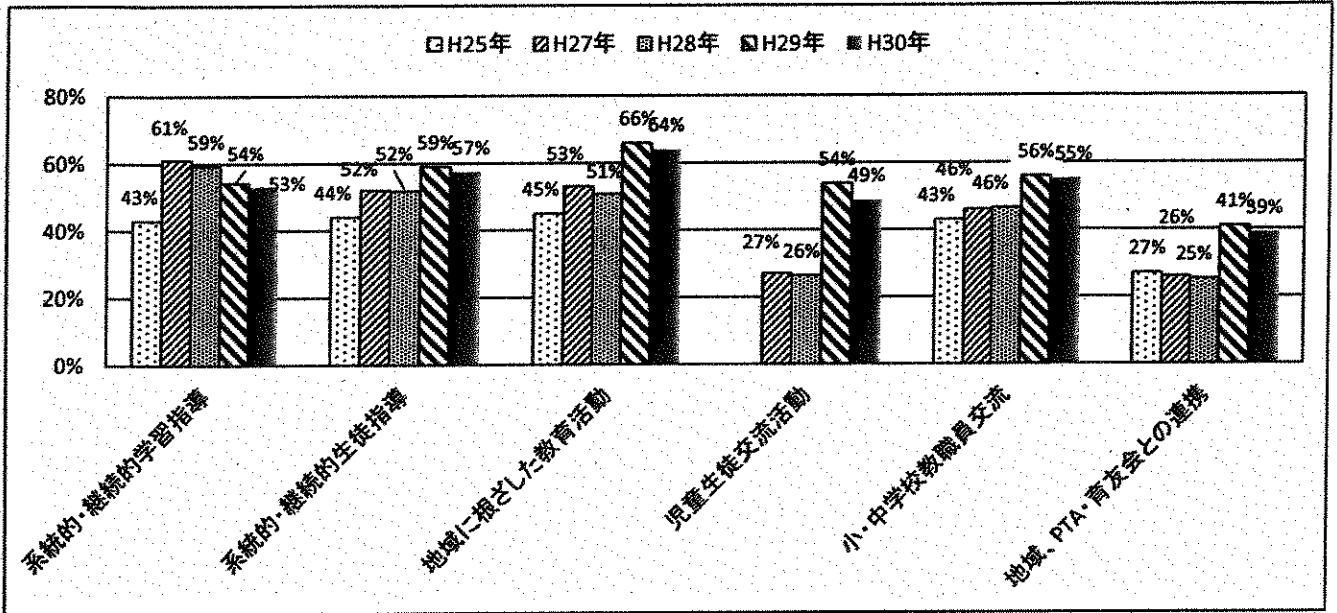
4 「小中一貫教育のねらい・取組」について

項目別経年比較における肯定的回答割合(そう思う及びだいたいそう思う)をみると、多くの項目で50%を超えています。このことは、本市の取組に対して一定の理解を示していただいていることだと思われま
すが、昨年度より数値が下がっている「系統的・継続的学習指導」については、本市の1番の課題と捉え、
取り組んでいるところです。この結果から、取組内容のより一層の情報発信が必要であると思われま
す。

小学生保護者を対象とした経年比較では、「分散なし」において「系統的・継続的学習指導」「系統的・
継続的生徒指導」「小・中学校教職員交流」において伸びが見られました。

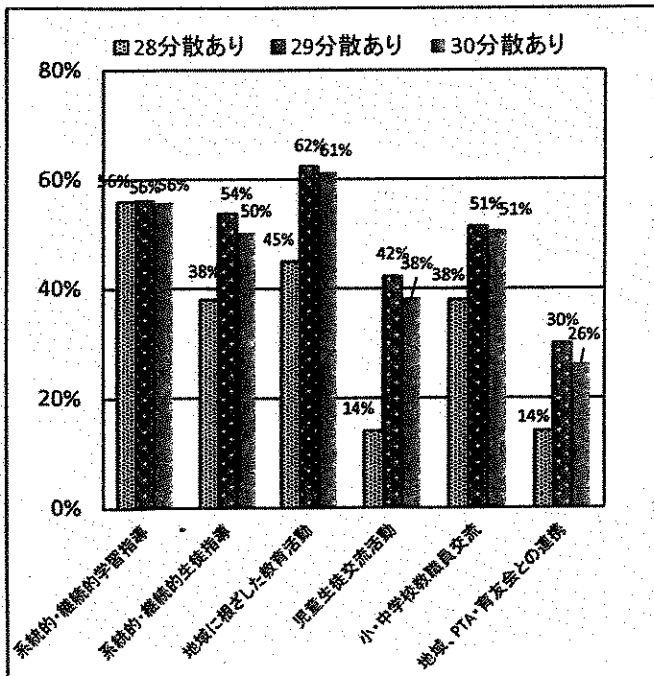
肯定的回答割合

項目別経年比較



小学生保護者の経年比較 (分散進学があるなし別)

分散あり



分散なし

